

エントリーNo.3

団体名	こども食堂せかい
プロジェクト	①防災 ✕ 遊び場②備蓄品の活用
取組内容	①地域のふれあい祭りで【防災 ✕ 遊び場】を開催しました。 地域の消防団とコラボして消防車乗車体験、消化器体験を行いました。 水鉄砲を50個ほど用意し、子どもと保護者に遊びながら防災訓練を体験してもらい、より身近に感じてもらえました。ボランティアには法政大学の学生さんも加わり、100名以上のお客様が来てくださいました。 ②自治会や企業から賞味期限が近い備蓄品が届く事があります。 フードロス、貧困層の食事を支える、という意味も兼ねていますが、本来の防災の意味合いでも定期的にこどもたちに渡して食べてもらっています。 いざ、震災などで備蓄品しか食べれない状況があった時、こどもは食べ慣れていないものにハードルを感じます。備蓄品を備えるだけでなく、実際に食べてみる、使い方を試してみる、という体験の大切さを伝えています。
その他PR事項	こども食堂せかいは年間 200日以上開放する町田最多の開催日数の食堂です。